

コレステロールリノレート

Cat. No. CHL-0100

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 コレステリルリノレートは、低密度リボタンパク質の中性コアに関連して見られる主要なコレステロールエステルです。受容体-LDL複合体はリソソームによって取り込まれ、エステルからコレステロールを放出するために加水分解されます。酵素酸性コレステリルエステル加水分解酵素は、コレステリルエステルの加水分解を担当しており、欠陥のある酵素は人間における動脈硬化病の形成を引き起こす可能性があります。

用途 コレステリルリノレートはコレステロールと共に超音波処理され、赤血球膜におけるコレステロールとリン脂質の比率を研究するための分散液が調製されました。これはラット肝臓リボタンパク質の分析においてHPLC標準として使用されました。

別名 3β-ヒドロキシ-5-コレステニル 3-リノール酸エステル; 5-コレステニル-3β-オール 3-リノール酸エステル; コレステリル 9,12-オクタデカジエン酸エステル; コレステリルオクタデカジエン酸エステル; リノール酸コレステロールエステル

製品情報

CAS登録番号	604-33-1
分子量	649.1
純度	>97.0%
構造	C45H76O2

使用法とパッケージング

調製方法 コレステリルリノレートは、クロロホルム中で100 mg/mlの濃度で透明で無色の溶液を生成します。

保管・発送情報

保存方法 -20℃で